

(別添7)

事業所名グループホームさくら

## 2 目標達成計画

作成日: 平成 24 年12 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	49	日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそつて、戸外に出かけられるよう支援に努めている。又普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるよう支援している。	・季節感を感じ、気分転換ができる。	天候をみながら、買い物、外気浴の支援をする 希望を聞き、ふるさと訪問をする。 12ヶ月
2	54	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	・個々の利用者のさくらでの生活歴を感じる居室づくりをする。	利用者の生活歴を知る・・・ご家族に、ご本人の生活歴を用紙に記入していただく。ご利用者の思いを知る・・・ご本人の言葉を日常生活記録に残し、言葉ノートを作る。 12ヶ月
3				ヶ月
4				ヶ月
5				ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。